



ゆう かい 融 解 (ゆうかい)

～氷がとけて、水になること～

氷がとける
ことを、理科では
「融解」と
いいます！

1

ゆう かい
融解とは？

氷 (固体) が水 (液体) になります。



こおり こたい
氷 (固体)

ゆう かい
融 解





みず えきたい
水 (液体)

こおり → みず
氷 → 水

こたい → えきたい
固体 → 液体

これを「融解」と
いいます。

2

なぜとけるの？

まわりから熱をもらって、氷はとけます。



手のほうが
氷よりあたたかい

手から氷へ熱が移ると、
氷がとけて水になります。

身近な例



氷がとける
(室温で)



雪がとける
(あたたかい日)



アイスがとける
(室温で)

ポイント

氷は、0℃になるととけ始めます。

3

こんなことも覚えよう！

水の状態変化のまとめ



0℃でとけ始めるよ。
とけている間は、温度が
ほぼ0℃のままです。

 ゆう かい 融 解 固体 → 液体 (氷 → 水)	 き か 気 化 液体 → 気体 (水 → 水蒸気)	 ぎょう けつ 凝 結 気体 → 液体 (水蒸気 → 水)	 ぎょう こ 凝 固 液体 → 固体 (水 → 氷)
--	--	--	---

✓ **まとめ**





こおり こたい
氷 (固体)

みず えきたい
水 (液体)

この変化を
ゆう かい
「融解」といいます！

熱をもらって
氷がとけて
水になる！